

平成17年度調布市剣道連盟加盟団体代表者会議及び総会議事録

平成17年 4月 27日

議題	1.平成16年度事業報告	理事長	事務局
	2.平成16年度会計報告 同 監査報告		
	3.平成17年度事業計画(案)		
	4.平成17年度予算(案)		
	5.剣連役員改選		
	6.都剣連・西東京剣道連盟の報告及び行事予定について		
	7.その他		
開催日時	平成17年4月24日(日)14:00~16:30 於:西調布体育館 会議室		
出席者	調布剣連所属団体のうち9団体から27名が出席 別紙出席者名簿参照		

記録者:箕輪聖子

開会のことは:小林理事長

会長挨拶 : 鱒澤会長

平成17年度は調布市剣道連盟の50周年にあたる年であり、公式ホームページの開設や成少年大会での団体戦の実施など、周年行事としての位置づけで活動が始まっている。ぜひ充実した年にしたい。

議長選出 : 小林理事長が議長に選任された

議事

議事に先立ち、委任状を含めて総会の決議を満足する定数に達しており、総会が成立する旨が確認された。

1.平成16年度事業報告

議長より資料に基づき平成16年度事業報告が説明された。資料には記載がないが、立切り実行委員会(9/11、11/20、2/12)が実施されたことが補足された。

2.平成16年度会計報告 同 監査報告

鈴木裕会計より、収支決算書に基づき平成16年度決算内容が説明された。  
永田監査より監査報告がなされた。

上記報告を受け、全会一致で決算内容が承認された。

3.平成17年度事業計画(案)

議長より資料に基づき平成17年度行事予定が説明され、以下の点が追加で確認された。

- ・6/26(日)三段以下審査会の会場は武蔵野市の体育館でなく亜細亜大学に変更
- ・市町村大会剣道競技は7/24(日)から31日(日)に変更
- ・調布市民大会の開会式は9/4(日)10:30から開催
- ・例年実施されている1/1~3日の朝稽古の名称を「元朝稽古」に統一する
- ・資料には記載がないが9月に東京都青年大会、生涯スポーツ大会があり、今年も参加予定

4.平成17年度予算(案)

鈴木裕会計より資料に基づき平成17年度予算案が説明され、以下の点が追加で確認された。

- ・手ぬぐい製作費用、成少年団体戦カップ購入費用を周年行事費から捻出
- ・ホームページの制作及び運用にかかる経費が予算案の額より少なくなる見込み

上記説明を受け、全会一致で予算案が承認された。

## 5. 剣連役員改選等

今年度は改選の年ではないが、一部改選があった以下の点が議長より説明された。

- ・ 林一郎理事（昨年6月逝去）、長嶋宏樹理事（愛知県へ転居）のポストへ諏訪部彰三理事（中央会）、青山行雄理事（染地剣）を選出
- ・ 大沢剣道会代表者が佐藤さんから左田野さんに変更

上記説明を受け、全会一致で役員体制が承認された。

## 6. 都剣連・西東京剣道連盟の報告及び行事予定について

鱒澤会長より資料に基づき以下の点について説明があった。

- ・ 西東京剣道連盟の会長、理事長等役員が改選された
- ・ 木刀による剣道基本技や日本剣道形を取り入れた大会が開催されることになり、これを受けて調布剣連でもこれらについての少年指導を取り入れていきたい
- ・ 西東京若手の強化に力を入れていくことになり、毎月実施されていた各地区の強化稽古を隔月にし、代わって立川練成館で毎月全体の強化稽古（監督候補の先生方も参加）を実施するので、継続して参加する気構えのある若手を各団体から推薦してほしい
- ・ 都剣連に提出する大会申込書等に記載する情報（個人情報）を必要最小限にしたい旨都剣連に具申している

## 7. その他

調布市体育協会報告

平木理事（体協幹事）より、剣道以外にも駅伝等の市体協の企画に参加、協力しており、この活動が体協からの助成金に大きく影響しているとの報告があった。

剣連公式ホームページについて

小沼理事より、プロジェクターを使用して実際にホームページを見ながら、紹介、説明があり、以下の点について連絡、要望があった。

- ・ ホームページのワーキンググループを剣連事務局の下に位置づけて活動したい
  - ・ メンバーの半数がこの4月から社会人となり、新たに協力者が必要（保護者などが入り、様々な角度からとらえた運用がしたい）
  - ・ 5/15（日）午後にはホームページ内容についての打合せ会実施
  - ・ 現時点で中央会、聖武会、染地剣道会、大町剣道会の4団体が団体のホームページの開設を予定しており、各団体にも公式ホームページの運営に参加してもらいたい
- 成少年大会について

平成17年6月5日（日）布田小学校 参加申込み：5/15（日）15～16時 西調布体育館

宮田理事より、大会案内に基づき説明があり、以下の点について確認した。

- ・ 当日は、小・中個人戦 小・中団体戦 一般個人戦 表彰式（16:00終了予定）となっており、弁当持参、入賞者は着替えずに（胴垂着用）最後まで残る
  - ・ 表彰式後合同稽古を予定しているが、時間に余裕がなければ稽古は取り止める
  - ・ 団体戦申込みには監督名も明記する（チームごとが望ましいが無理ならば小学生チームと中学生チームに一人ずつ）
  - ・ 昼食時等の接待係（4～5名）を聖武会保護者から選出し、その他の団体保護者にも多数の協力をお願いしたい
  - ・ 竹刀、防具、手ぬぐいへの記名を各団体で徹底してほしい
- 昇段審査について（小川理事、議長より）
- 本日この後の剣連への登録を済ませた者に受信資格があり、申込みに際しては戸籍名、生年月日、現段位の取得日・取得場所等を正確に記述する（個票の記述間違いが頻発）。また、受審者の学科試験の解答には指導者が目を通し、合格と判断できるものを提出させるよう指導してほしい。
- ・ 春季三段以下審査会は会場が変更されているので間違えないように
  - ・ 四、五段以上の受審者は必ず結果を小林理事長に報告してほしい
- 近藤勇杯（仮称）について（鱒澤会長より）
- 一昨年、昨年と調布市との共催で開催された新撰組フェスタ少年大会は調布市からの助成金がなくなり、打ち切りの予定であったが、近藤勇の会から今後5年の予定で資金を提供してもらうことが決まり、実施の運びとなった。主管（運営）は剣連で資金は近藤勇の会となり、今年度も開催予定である。

中学生の剣道指導について（鱒澤会長より）

現在調布市の公立中学には第三中学校にしか剣道部がなく、各団体が育った少年達が進学しても活動する場がない。この状況を重く受け止め、剣道連盟としてできる活動を考えた結果、市内の中学生を対象に合同稽古会を月一度（土曜日）に実施したい。会場は第三中学校で了解がもらえる見込みで体協をまき込んで活動していく予定である。

大沢剣道会の今後の活動について（左田野さんより）

小野寺先生の病気療養により、現在活動が縮小されている（通常週2回が5月は月2回の予定）。防具をつけている者は中央会に出稽古に行っているが、初心者指導を含めて今後が非常に心配な状況である。他団体の協力をお願いすることがあるかもしれない。

- ・初心者も中央会に来させられないか（合同で指導することもできる）
- ・小野寺先生自身は来月頃から徐々にやっていきたい意向だったので、少し様子を見てから今後のことを検討する

議長解任

閉会のことは：小川理事

以 上

総会配付資料等

- 1.平成16年度調布市剣道連盟事業実施報告
- 2.平成16年度収支決算書
- 3.平成17年度調布市剣道連盟行事予定
- 4.平成17年度予算案
- 5.平成17年度調布市剣道連盟役員一覧並びに加盟団体一覧
- 6.西東京剣道連盟理事会報告
- 7.調布剣連盟（CKF）ホームページの開設について並びに公式ホームページサイトマップ
- 8.第21回調布市成少年剣道大会（案内）
- 9.調布市剣道連盟総会出席者名簿